

H22年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 伏見区コミュニティ推進協議会
代表者名 倉田 晃



記


事業の名称	防災防犯事業
事業実施前の状況	平成20年9月より、小学校の登校日を中心に、一回一時間、一日四回のパトロールを実施した。パトロール隊員を中心に地域住民の安全に対する意識が高まりつつあった。また、子供たちも積極的にあいさつをするようになった。
事業実施後の状況	前年に引き続きパトロールを継続して実施できた。隊員が20名近く増加した。
事業の効果	パトロール隊員も増え、地域住民の安全に対する意識をより高められたと考える。子供たちに継続して声かけ・あいさつすることにより、笑顔や会話が増え、より安心感を与えられたと考える。
今後の課題等	継続すること。隊員の増員、増員だけでなく様々な事態に対応するため、より効果的・効率的なパトロール実施のために隊員の研修も必要。継続するために、運営を簡素化して役割分担すること。

H22 年 5 月 31 日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 伏尾台コミュニティ推進協議会
 代表者名 倉田 晃



記

事業の名称	コミュニティ施設改修事業
事業実施前の状況	・伏尾台第一コミセンの利用率が高く会議室が不足していた。また、利用者の多くが高齢者であるためひざが悪く畳に座ることができにくくなってきていることから、和室を洋室へ改装してほしいとの要望があった。・同じ理由から和式トイレを使えない人が増加し、また、男性・女性トイレの区切りがなく大変使いづらかった。・2階調理室の調理台が低く使いにくいこと、ガスコンロが古く火力が弱かった。壁側の調理台が使いにくいため物置になっていた。
事業実施後の状況	・和室10畳床改修:和室の畳がフローリングに改修された。・トイレ改修:1階トイレ全改修。洋式トイレが2ヶ所、男性トイレを隠す仕切りができた。・2階調理室改修:調理台の業務用ガスコンロ小型4台、大型2台、壁側の調理台2台が入れ替えられた。
事業の効果	・和室10畳床改修:畳に座ることができない高齢の利用者に好評。会議・体操・趣味活動の利用が増加につながった。・トイレ改修:洋式トイレが2ヶ所となり、男性トイレを隠す仕切りができ、大変使いやすくなったと好評。・2階調理室改修:火力が強くなりとても使い勝手が良い。壁側の調理台の利用が増えた。2グループが同時に調理室を利用することができている。(利用者500人以上/7ヶ月間)
今後の課題等	・和室10畳床改修、トイレ改修については概ね好評いただいておりますが課題等は見当たらない。・調理室:今回取り換えができなかった調理台4台の高さが低く使いづらいこと、蛇口部分が古く使いにくい。・今回の改修事業は将来の配食サービスの開始も視野に入れたものだったが、実際に住民から配食サービスの要望が多くあがってきた場合に対応するためには、ソフト面での準備が必要である。

H22 年 5 月 31 日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 伏見区コミュニティ推進協議会
代表者名 倉田 晃



記

事業の名称	休憩施設整備事業
事業実施前の状況	地域内のバス停にはベンチはあったものの、勝手に置かれたものであった。また、破損しており、利用者がけがするおそれがあった。バス停によっては数も不足していた。
事業実施後の状況	地域内の5ヶ所のバス停を調査の上、整備が必要と思われた2ヶ所について整備した。
事業の効果	安全で機能的なベンチが設置されたことにより地域住民の利便性が向上した。また、景観も改善された。
今後の課題等	今回の整備についての地域住民の評価をしっかりと聞いたうえで、今回設置を見送ったバス停についても、今後も検討を続ける。